

平成30年度第1回名張市文化財調査会会議録【概要】

日 時：平成30年8月2日（木） 10:00～12:00

場 所：名張市郷土資料館3階 講座室

出席者：名張市文化財調査会委員

中内 中

清水 潔

奥西 勲

富田 靖男

小玉 道明

谷戸 実

岩見 勝由

滝川 和也

竹内 英雄

欠 席：1名

事務局：文化生涯学習室 室長 宮前 浩幸

〃 係長 大谷 照美

〃 主任 川内 彬宏

<開会に際して>

事務局 少し定刻より早いんですけども、皆様お揃いのようなので始めさせていただきたいと思います。事務局を務めさせていただいております川内です、どうぞよろしく願いいたします。

まず初めに何点かすみません。資料を事前にお送りさせていただいておりますが、今日お持ちでない方がいらっしゃいましたら用意しておりますので。

よろしいですかね。あと、会議の場所なんですけども、いつも名張市役所の会議室でさせていただいておったかと思うんですけども、こちらの方、平成26年の3月に閉校しました旧錦生小学校の跡地を利活用しようということで、今、名張市郷土資料館というふうにさせていただいております。実はここの整備に関しましては、文化庁の埋蔵文化財センターの整備の補助金を活用してやっておるということで、ほぼほぼ名張市が所有している文化財のほとんどをここで収蔵、保管、展示しておるわけですし、ここでしたいなあという想いもございましたし、展示をご覧いただく機会にもなるかなあと思ひまして、今回ここでさせていただくこととしました。ご不便をお掛けしたと思いますが、ご容赦いただければと思います。

もう1点ですね、皆様ご承知のとおり明永先生がご勇退なされたということで、今回会議を開催させていただくにあたり、会長が不在ということでございました。事前に委員の

方々、全てではないんですけどもご相談を申し上げまして、1つご提案をさせていただければと思います。中内副会長に今年度、会長代行という形でお務めいただきまして、来年の4月から清水先生に会長をお願いしたいなあと。それぞれお二方にはご内諾の方はいただいておりますけども、事務局で決定できることではございませんので、ここでご提案をさせていただければと思うんですけども、皆様どうでしょうか。

委員 賛成。

事務局 よろしいですか、それでは中内先生、今年度会長代行ということで、一つお願いいたします。席札の方はすみません、今日はそのままで行かせていただきます。また、清水先生、来年の4月からということで、あらためてよろしくをお願いいたします。

それではすみません、長々と申し上げましたが、平成30年度第1回名張市文化財調査会を事項書に沿いまして執り行わせていただきます。まず初めに、中内副会長あらためまして中内会長代行の方からご挨拶を頂戴したいと思いますので、よろしくをお願いします。

<1. あいさつ>

会長代行 皆様おはようございます。大変猛暑の中、今まで市役所の方で開催しておったわけですけども郷土資料館ということで少し遠くなりましたけどもお集まりいただきましてありがとうございます。今、事務局からご説明がありましたけども、明永会長さんがですね、ご勇退をされたということで、その後、不肖私にご説明いただきましたように少しの間ですけども、会長の代行を務めさせていただくこととなりました。また、その後ですね、清水委員さんには会長ということで非常に心強く思っておりますので一つよろしくお願いを申し上げます。今日は事務局の異動ですとか委員さんの異動ですとか、その他の案件などですね、色々ございますので、皆様方にはご審議のほどお願いをしまして、簡単ではございますけども挨拶とさせていただきます。よろしくをお願いします。

事務局 それでは事務局よりご挨拶申し上げます。

事務局 あらためまして皆様おはようございます。今年の6月1日、今回6月1日の人事異動だったんですけども、その異動で文化生涯学習室長を命ぜられました宮前と申します、どうぞよろしくをお願いいたします。20数年前には当時の社会教育課とか生涯学習課って言っていた時代は文化係でお世話になった、その当時お世話になった先生もおられまして、ありがとうございます。本来なら教育長の上島がお邪魔してご挨拶申し上げるべきところなんですけども、本日本庁の方で会議が入ってましてそれと重なってしまいましたので、代わって一言私の方からご挨拶申し上げます。平素は名張市の文化財行政にご理解、ご支援をいただきありがとうございます。この場をお借りしてお礼を申し上げます。本日は平成30年度の第1回文化財調査会の開催ということで、皆様には公私何かとお忙しい中ご出席いただき、重ねてお礼申し上げます、ありがとうございます。本日の会議では事前にお配りさせていただいておりますように色々案件等ございまして、そちらの協

議をお願いしたいと存じますのでよろしく申し上げます。今年の夏は例年になく酷暑です。この先まだ、一体いつ終息するのか兆しが見えていないような状況ですけれども、皆様におかれましても体調には十分注意なさってご自愛なされることをお願いしまして、簡単ではございますけれども本日のご挨拶とさせていただきます。

< 2. 事務局の異動について >

事務局 それでは2番の事務局の異動についてに参らせていただきたいと思います。もう簡単に、資料も作っておりませんので、今申し上げましたとおり、文化生涯学習室長の宮前と、先ほど申し上げました川内です。山口係長も異動しまして、6月1日から郷土学習推進係長ということで大谷の方が務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

< 3. 委員の異動について >

事務局 続きまして、3番の委員の異動についてということですが、こちらの方から簡単にご紹介申し上げますので、それぞれご挨拶を頂戴したいというふうをお願いをさせていただいていましたのでよろしく申し上げます。手前から順にご紹介します。

岩見勝由様でございます。略歴には一級建築士と三重県文化財保護指導委員と書かせていただいたんですけども、三重県の建築士会などでもご活躍をされていまして、一部抜粋ということで書かせていただいています。部会の方、あくまでこちらで勝手に書かせていただいた案なんですけども、建造物・絵画・彫刻・工芸品部会ということで、あとでご提案をさせていただきます。

続きまして真ん中の方、滝川和也様でございます。現在、三重県総合博物館、M i e m uの方で展示交流事業課長をお勤めいただいております。前回の会議でも事務局からあったかと思うんですけども、学芸員もされております。部会の方は無形文化財・有形民俗文化財・無形民俗文化財部会並びに書籍・典籍・古文書・歴史資料部会ということで2つの部会を挙げさせていただいております。

続きまして竹内英雄様でございます。元小学校の校長を勤められておられて、現在は夏見廃寺展示館で市の臨時職員として勤務していただいております。また、伊賀中世城館調査会の会員でもいらして、その頃の地震のことなんかは特に自費で出版されてまで色々研究をされている方でございます。部会の方は史跡・考古部会ということで挙げさせていただきました。それでは岩見委員より順番にご挨拶をお願いしたいと思います。

委員 皆様おはようございます。今ご紹介いただきました岩見でございます。私の方は分野としては建造物、歴史的な建造物を中心にやらせていただいております。平成17年より三重県建築士会の中でそうした歴史的な建造物と関わりを持つようになりました。皆

様ご存知のように平成8年に国の文化財の法律が変わりまして登録有形文化財というのができました。その登録有形文化財というのができたことによって、私の方が特に名張市の中において名張・まちづくりの会とって建築士を中心とした会なんですけどもこのまちづくりの会の中で初瀬街道を中心に登録有形文化財というのを調査しております。また、そうした答申のための書類作りとかを中心にさせていただいております。大体1年に1件のペースでやっています。現在11件20棟、本当は12件あったんですけども北村酒造さんが無くなりまして今現在は11件20棟の登録有形文化財が名張初瀬街道の中にございます。そうしたことを中心にさせていただいております、ご紹介いただいたとおり三重県文化財保護指導委員として名張と青山の一部の県の指定文化財、国の指定文化財等のパトロールを行なっております。また、今現在登録有形文化財を持っております所有者の方々が三重県内に多数おられます、そうした所有者の方の友の会というのを作りまして、略称さんとうぶんといいますけども、その事務局を私がさせていただいているという状態です。この登録有形文化財の会の会長を[]にお願いをしています。また副会長には[]にお願いして、三重県内の所有者の方々の集まりを持って、今東京に全国の連絡会というのもできまして、三重が8番目なんですけどもそういうふうな会があって、全国的な所有者の方の色々な問題を今後お互い勉強するような会を作っております。また、名張・まちづくりの会という団体で、今年は名張の観光ボランティア「おきつも」というのがあるんですけども、その方々に登録有形文化財のことを知っていただくということで、初瀬街道の登録有形文化財の概要説明ができるような講習会を9月19日にさせていただきます。そうした活動を現在やっております。今後ともよろしく願いいたします。

事務局 ありがとうございます。続きまして滝川委員様よろしく申し上げます。

委員 皆様こんにちは。三重県総合博物館の滝川と申します。私自身は三重県の特に仏像のことを調べておりました、それを中心に博物館というところから色々なところに顔を出させていただいております。あと、ちょっと個人的な話で恐縮なんですけども30年ぐらい前に名張市で某中学校の教員をしまして、今こうなんていうか若いときに色々な方にお世話になったのをこういう形で少しでも恩返しができるというふうに考えております。至らない点が多々あるかと思いますがどうぞご指導のほどよろしく申し上げます。

事務局 ありがとうございます。続きまして竹内先生よろしく申し上げます。

委員 竹内英雄と申します。私は大阪府の中学校、それから名張市内の小中学校で勤務をしてきまして、退職をしまして後、今は夏見廃寺展示館の臨時職員として週に2回ぐらいお世話になっております。今はここにお集まりの皆様方は色々専門的に研究されてる方ばかりで本当に恥ずかしい思いで今日はお邪魔した訳ですけども、色々教えていただけることも多く、嬉しく思いながら今ここにおります。夏見廃寺展示館でお客様、そんなに多くはないんですけども、来ていただいた方とお話する中で大来皇女や大津皇子に関心

のある方や、せん仏に興味のある方がおいでになります。それと、これはやっぱり夏見廃寺やなあと思いますが、地元の方もおいでになるんですけども、東海地方、近畿地方、県内というのが多いんですけども、関東の東京とか神奈川とかそういうところから個人で、あるいは団体でおいでになったり、遠くは九州、北海道からもおいでになって全国的に関心を持っていただいているのはやっぱり夏見廃寺やなあと思いますが、詳しいことは何もわかりませんのでまた色々教えてください。よろしくお願いします。

事務局 それでは部会の方、こちらを案という格好で書かせていただいたんですけども、どうでしょうか。ご意見等ございましたらお聞かせいただければと。

委員 部会別の名簿は付いてますか。

事務局 横書きの名簿をお名前順の物で会議の開催より以前に皆様にお送りはしています。部会別ではないです。今回のお三方の分は今日の資料に。

委員 それとちょっとすみません、私一応史跡・考古の部会ということでよその部会の話になりますが、本日お越しになってる滝川君はむしろ民俗関係よりは彫刻のプロなんだから、仏像、彫刻で三重県で今トップの力量で色々調査されている訳ですからこれは場所が違うんじゃないかな。

事務局 すみません。

委員 良い人がせっかく来ていただいているんだから、専門のところでご活躍いただけるような方が適切だと思いますがいかがですか。

事務局 それでは部会が3つという形になってしまいますが、すみません、本来これを一番上に書かせていただくべきところなんですけども不勉強で失礼いたしました。資料に書かせていただいた2つに加えまして建造物・絵画・彫刻・工芸品部会を挙げさせていただいて、3つ滝川先生にはお務めいただくということであらためさせていただきたいと思うんですが。

会長代行 ご本人のご意見は。

委員 何と言いますか、身を粉にして働かせていただきます。よろしければ本当に、特に民俗関係はそれほどなんですけども、博物館という柄で多少の調査のコネクションみたいなものもあるかと思しますので、そういったところで少しでもお力になればということで。

事務局 ありがとうございます。

< 4. 国の登録有形文化財の新規登録について >

非公開

＜5. その他＞

・ 継続案件について

非公開

・ 候補案件について

非公開

・ 文化財の防災、防犯

事務局 文化財の防災、防犯についてということで、明永先生が最後、ご勇退に当たって仰っていただいていたことですが、委員さんの研修とか勉強の機会っていうのも設けてほしいなあということでしたので、今回一先ず市の方で、最近あった事例なんかを紹介させていただいて、ちょっと思うことも、これに携わっている中で何個かあったのでご紹介の方をさせていただきたいと思います。

括弧1番から順番に行きます、■■■■の仏像7体、■■■■の釣燈籠2基それぞれ非指定ではあるんですけども、去年の■■■■から■■■■の間に窃盗被害に遭ったもの。何故かわからないんですが、複数回ガラスが割られたにも関わらず対応していなかった、市にももちろん連絡が来なかったんですけども、最後、■■■■まで持って行かれたときに連絡がありました。テレビ局も来てて東海地方でそんなニュースも流れたみたいですね。被害総額はわかりませんが、犯人が見つかったとか、物が見つかったとかいう連絡は受けてないので当時のままというふうに思っています。これを受けて防犯カメラを付けられました。こういう対応をして今後保存していくということでご対応されています。

2番ですね。赤目の峡谷です。去年の台風なんですけども、手摺が3箇所であるとか管理用道路の舗装が剥げたり、大きい流木が大量に残存しているような状況があって、国の補助金が付きましたので、国が70%、県が10%、市が20%ということなんですけども、赤目溪谷保勝会の方から市の20%の分を受益者負担ということで寄附金をいただきましたので、市は実質は0%です。交付決定等手続きの加減がありましたので、時期が少し後になってますけども平成30年2月1日から着工させていただいて2か月の間に工事が終わったと。総額が211万円でした。が、先の台風12号でこのときよりも大きい被災をしてしまいまして、せっかく直した手摺やら全部流されてしまいました。29日に朝一から現場を見に行っただけですけど、まあ悲惨な状況で。今はとりあえず布曳滝の手前までは入れるようになっていますが、まだ全面復旧には当分掛かりそうという状態です。東屋、小屋も壊れてました。半倒壊と呼べるのが1つと、全壊というのが2つあって、必要な人的支援なんかも市の職員で物資を運ぶだとかにお手伝いに行くようなことで聞いています。まだ補助金が付くかどうかという話はこれからなんですけども、支援の方は出来る限りしていくという考えでございます。

(3番は、個人情報を含むため非公開)

事務局 続いて4番、勝手神社の石燈籠なんですけど、県指定の文化財になっています。先の大阪府の北部の地震でこちらは震度3でしたけど、見事なまでにこけてしましまして、所有者負担が100%ということで直しました。これを直す際に県の方が実測をしたりとか、色々調べたりしたんですけど、基礎の部分と竿の部分がかもも別の物であると、中台もまた別の物、なんか色んなときに、合祀なんかがあったときにごちゃごちゃになった物が今1つの石燈籠になっていた訳で、そりゃこけるわなあというぐらいにブカブカになっていましたので、シリコン性のボンド、ゴムみたいなやつです固まったら、石を傷付けないようなボンドがあるんですけど、耐用年数が4、5年ということなので定期的なメンテナンスが必要になるんですけど、それでもって簡単にはこけないような措置をした上で直させていただきました。県の補助金、こちらもあるんですけども、下限がですね、総額で15万円以上からということなので、今回の3万円ぐらいのことであれば自費でやってくださいねという冷たい返事しか出来なかったんですけど、勝手神社さんの方にご負担いただいて、4年に1回見てくれということでしたので、ワールドカップの都度にでも思い出してくださいということをお願いをしてきました。

続きまして5番なんですけど、お恥ずかしい限りなんですけど、名張藤堂家邸に飾ってあった屏風が大きく破れてしまいました。いつかと言いますと平成30年6月26日なんですけど、恐らくは劣化だろうと推測しています。最初、警察の方にも被害を被ったと報告を受けたもんで、来ていただいて見たんですけど、どちらなのか結局確定的なことは申し上げられないということで、ただ、日々の記録を付けていなかったもんでいつ時点からこうなったというのが劣化の場合だとわからないんですね。ということで、防犯カメラを付けたらですね、今の状態を記録して、写真帳みたいなのを作って、毎日チェックしたらレ点を打っていつとかがいうことを今はもうさせていただいています。被害総額というか修理代ですね、15万円ほど掛かりました。という事例がありました。

括弧2番ですね、もはや人のことを言えた義理でもないんですけども、日常点検が不十分であったせいで結局わからないことだらけで、原因さえも突き止められないということもありましたので、そちらの方は改めていきたいと思ってやってるんですけど、個人の方に対してもですね、今、市・県・国いずれも財政面では十分ではないんでなかなか支援というのも難しい状況ではあるんですけど、文化財防火デーの消防訓練のときには啓発をさせていただいていますし、機会があったときには防犯、防災に係る案内をお送りしたりもしていますので、何か所有者の方のためになるようなことがあったらさせていただいているという状況ではあります。あと石燈籠の件にちょっと戻るんですけど、結局今実測をして色々なことがわかってきたので、例えば市が石造の五輪塔であったり燈籠であったりを将来指定するようなどときにはあらかじめ石屋さんにも先にきちんと見ていただいおくべきかなあこのときには感じました。最初に必要な措置を取っていればこんなこ

とにはなっていないくて、物も割れてはいないんですが、今回に限らず何度もこけてるはずなんで、付近をよく探すと破片が落ちとると。この度にあらためて見つかった部分は形も合いましたので一緒にくっ付けたんですけども、本来それもすべきではないと、防護措置を取った上でもし生じたらというふうな考えの方が正しいと思いますので、それをちょっと最初にしておくと良いかなあと感じましたのでご紹介をさせていただきました。

委員 勝手神社はいつの指定。

事務局 昭和16年やったかと。

委員 先ほど耐用年数が4年とかいう話ですけど、となるとまた倒壊すると。

事務局 ボンドが最初ゴムみたいで弾力があるんですけど、段々と固くなってくるそうで。

委員 それが4年で倒れる可能性があるんですか。危険性もあるんで反ってよくないんじゃないか。

事務局 その可能性があるので、4年に1回固くなる前に石屋さんに定期的にメンテナンスをお願いしてくださいと。剥がす溶剤がありますので。

委員 4年持てばいいんですけども、なんかの加減でもうちょっと早くとか。

事務局 あそこの場合は石燈籠がたくさんあって、今もこけばなしのやつもあるんですけど、石屋さんが定期的に見てくれているそうですので、きちんと見てくださいます。今回のこの写真、右側の手摺のところは笠の部分が引っかかっているんですけど、通報を受けて現場に急行して宮司と2人で持ち上げようとしたんですけど重すぎて上がらなくて、ロープで手摺に括っついておいたんですけど、手摺がなかったら割れてたんじゃないかと。手摺も笠に押されて階段側にひしゃげました。

そういったこともありましたということで、今後委員の皆様の方で、それぞれの専門の分野で研修ではないですけども、お話をさせていただくような機会を、各回お一人、お二人ぐらい設けていければと思っていますので、どうぞご協力をお願いします。私の方からは以上です。

会長代行 藤堂家邸って防犯カメラはまだ付いてなかったんですか。

事務局 はい。これからです、恥ずかしながら。近い、似た施設を調べてみると赤井家住宅にも付いてましたし。あまりカメラだらけっていうのも何か仰々しい話ですので、とりあえず入口から外を向けてどんな方が出入りしたっていうのを、ある程度防犯カメラであるとわかる見てくれの物を付けようと思っています。抑止になるかなあという意味で。

会長代行 防犯カメラが付いてますよってしておくとな、事故は少なくなりますよね。

そうしたら一応協議事項としては以上で良かったですか。

事務局 はい、以上でございます。

・その他

一部非公開

会長代行 他に皆様方、何でも結構ですけどもご意見ございますか。

委員 これも去年度の最後の調査会のときに、欠員が4人あるんで岩見委員さん、滝川委員さん、竹内委員さんに入っていただくということでご紹介があったと思うんですけども、あと1人欠員があるんで、もし推薦していただく方があればということで、事務局の方が全員代わられてるんであれなんですけど、そのときに■■■■が適任じゃないかなということで推薦をさせていただいて、全会一致みたいな感じで推薦させていただいたと思うんですけど、その後どうなったか。

事務局 室長からどうぞ。

事務局 その件は私、異動してから耳にしまして、時期的にずれてしまったので、また機会を見て■■■■の方には依頼をしていきたいとは思ってますけど、ちょっと、あの、色んな引継ぎのタイミングで不手際があったので、その辺については、ご了解いただきたいと思えます。

会長代行 別に途中からでも良いですよ、1人欠員あるんですからお願いをしてもらったら。

事務局 事務の手続き上のタイミングというそれだけの理由で、はい。ご容赦いただければと思います。

会長代行 他にはございませんか。はい。

事務局 そうしましたらすみません、長くなりましたがこれで会議を終わらせていただきます。どうもありがとうございました。